令和7年度 北海道大学教育学部 第3年次編入学及び転部試験

試験問題 (総合問題)

9時00分~10時30分

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題は、(英語)と(論文)の2つがある。両方の問題のすべての問いに解答すること。
- 3 問題紙は、この頁を含めて6枚ある。
- 4 解答用紙は、2枚ある。
- 5 解答用紙は、2枚とも必ず提出すること。
- 6 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 7 下書き用紙は別途配付されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 8 問題紙及び下書き用紙は、すべて持ち帰ること。

以上

問題1 以下はユネスコ(国際連合教育科学文化機関)による「体育・身体活動・スポーツに関する国際憲章」第11条の条文のすべてと2023年11月23日付『ニューヨークタイムズ The New York Times』に掲載された「世界の平和とオリンピック休戦協定Olympic truce」に関する記事の一部である。これらの英文を読んで、以下のすべての問いに答えなさい。

出典:「体育・身体活動・スポーツに関する国際憲章 International Charter of Physical Education, Physical Activity and Sport」UNESCO: 国際連合教育科学文化機関 United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (2015 年英語版)

出典:Andrew Keh, "World Peace in 2024? The Olympics Has a Plan but Not Much Hope", *The New* York Times, November 23rd, 2023.

- 問1 下線部①を和訳しなさい。
- 問2・下線部②を和訳しなさい。
- 問3 下線部3の下線部の 100 会長バッハ Bach の言に関して、自身の見解を述べなさい。
- 問4 下線部④の "What's the point?" について、本記事はどのように説明しているか、簡約しなさい。

問題2 以下の問題文を読んで、以下のすべての問いに答えなさい。 (問題文)

出典 定松文「権力関係を露現させる用語とポジショナリティ―「人材」の使用をめぐって」、池田緑編著『日本社会とポジショナリティ』明石書店、2024年 なお、問題文の提示にあたり、中略・後略と明記した箇所で省略を施したほかに、漢数

字を算用数字に改め、註の一部および参考文献を割愛する改編を施した。

問1

筆者によれば、雇用する側が「人材」ということばを用いるとき、そこにはどのような意味が含まれているか、50字以内で述べなさい。

問2

下線部「自発的隷従」について、具体例をあげながらどのような意味を持った言葉であるか、200字以内で述べなさい。なお、具体例は各自が考えること。

問3

「人材」ということばが用いられることについて、あなたはどのように考えますか。 400字以内で自身の見解を述べなさい。